

科目名		発達障害評価学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
発達障害作業療法の対象となる疾患について基礎知識を学ぶ									
〔授業全体の内容の概要〕									
。疾患全体的・客観的にとらえられる評価を同時に学ぶ。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
発達障害領域における疾患の理解に必要な評価を述べられる。評価の目的を理解している。									
回数	講義内容								
1	発達障害領域とは、療育の流れ								
2	発達障害領域の疾患を調べる								
3	発達障害評価① 全体発達評価								
4	発達障害評価② 視知覚評価								
5	発達障害評価③ 視知覚評価								
6	発達障害評価④ 感覚統合評価								
7	発達障害評価⑤ 上肢評価								
8	発達障害評価⑥ 知的評価								
	定期筆記試験								

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
ゴールドマスター 発達障害作業療法学		メジカルビュー社

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする
